

Activate Your Life

輝け、カガクで。



決算補足説明資料

2026年12月期 第1四半期

 日華化学株式会社

東証スタンダード:4463 | 2026年4月30日

目次

01

2026年12月期第1四半期 決算概要

02

2026年12月期通期 業績・配当予想

03

Appendix

01

2026年12月期 第1四半期

決算概要

売上高・営業利益・経常利益が1Qとして過去最高
売上高・営業利益は四半期ベースでも過去最高

化学品事業

増収・増益

売上高、セグメント利益額・率ともに
1Qとして過去最高

- EHD※関連製品売上高増による売上高・利益率増
- 主力の繊維化学品／中国大手加工場好調、インド・バングラデシュ伸長
- 電子材料関係分野新規ビジネス増加

※ E(環境/Environment)、H(健康・衛生/Health)、D(デジタル、先端材料/Digital)向けの高付加価値製品

化粧品事業

微減収・減益

- ODM事業堅調
- 国内美容サロン市場来店客数減の中、デミ 注力商品販売一部堅調
- デミコリア 韓国経済停滞の影響継続

2026年12月期第1四半期 連結決算概要

	2025年12月期 1Q実績		2026年12月期 1Q実績		増減額	増減率
	(百万円)	構成比	構成比			
売上高	13,195	100%	15,017	100%	+1,822	+13.8%
■ 化学品事業	9,730	73.7%	11,530	76.8%	+1,799	+18.5%
■ 化粧品事業	3,300	25.0%	3,287	21.9%	△12	△0.4%
その他	163	1.2%	199	1.3%	+36	+22.2%
営業利益 (営業利益率)	856 (6.5%)	-	1,159 (7.7%)	-	+303	+35.4%
■ 化学品事業(セグメント利益)	1,078	80.0%	1,499	88.9%	+420	+39.0%
■ 化粧品事業(セグメント利益)	262	19.4%	187	11.1%	△74	△28.5%
その他	8	0.6%	△20	-	△28	-
消去等	△493	-	△506	-	△13	-
経常利益	804	-	1,176	-	+371	+46.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	292	-	919	-	+626	+214.0%

為替 ※期中平均 (カッコ内:前年同期比)	米ドル	中国元	ウォン	国産ナフサ (カッコ内:前年同期比)	1Q予想	2Q予想
	156.49(2.3%円安)	(7.6%円安)	(2.6%円安)		66,000円(△10.1%)	112,800円(+70.1%)

経営指標の概要

- ROA、EBITDAは営業利益増により向上・増加、ROEは純利益増(税金費用減少要因含む)により大幅向上
- PBRは株価+22% (前年同期末比)により向上

(百万円)	2025年12月期 1Q実績	2026年12月期 1Q実績	増減額	増減率
ROA	5.5%	6.1%	-	+0.6 pt
ROE [※]	3.6%	10.4%	-	+6.8 pt
ROIC	5.7%	5.8%	-	+0.1 pt
PBR	0.62倍	0.73倍	-	+0.11 pt
EBITDA	1,379	1,656	+277	-
減価償却費	523	497	△26	-
年間配当(円)	60	70 (予定)		

※第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益を4倍した値を自己資本額(直近期末と1Q末の平均値)で除しています

連結売上高 増減要因(対前年)

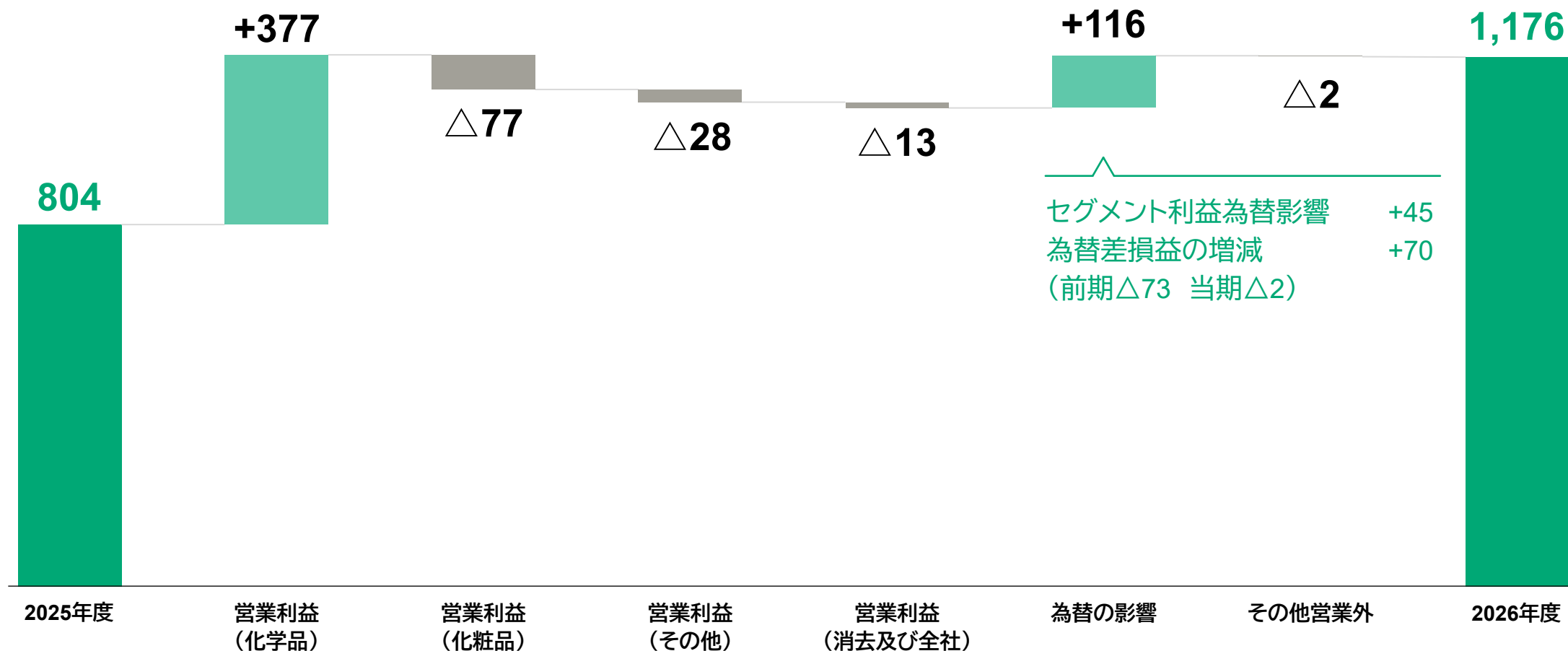
- 化学品事業+14億円増収 化粧品事業△0.2億円減収
- 為替の影響:化学品+3.8億円 化粧品+0.1億円 期中平均レート156.49円(前期152.96円)



連結経常利益 増減要因(対前年)

- 営業利益 化学品事業+3.7億円 化粧品事業△0.7億円
- 為替差損益の影響 為替期末日レート(\$)25年12月156.54円→159.93円(3.39円の円安)

(百万円)



セグメント概要

化学品事業

- 創業以来培った繊維加工のトータルソリューション技術を幅広い市場に応用
- 2015年に大智化学産業を買収し、成長著しいデジタル分野にも展開



繊維加工用薬剤



クリーニング用薬剤



スペシャリティケミカル
(特殊化学品・機能化学品)



スペシャリティケミカル
(先端材料)

主要な 関係会社

- 大智化学産業株式会社(半導体産業向け)
- 日華化学(中国)有限公司
- NICCA KOREA CO., LTD. 他11社

化粧品事業

- 主カブランド「DEMI」を中心とした、プロフェッショナル向け美容室専売品の研究開発
- お客様の声に耳を傾け、髪健康と美しさを追究



ヘアケア



スカルプケア



ヘアカラー



スタイリング

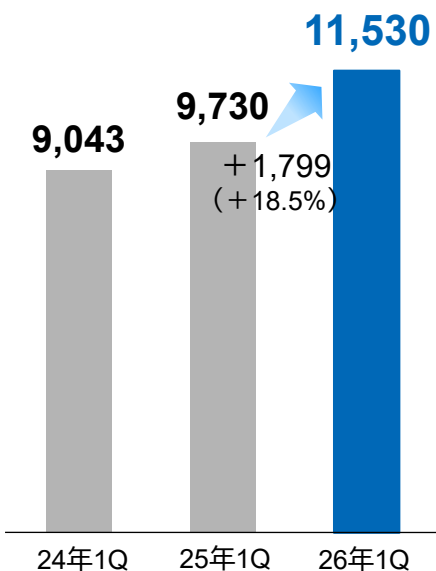
主要な 関係会社

- 山田製薬株式会社(化粧品OEM/ODM)
- イーラル株式会社
- DEMI KOREA CO., LTD. 他2社

- EHD関連製品好調、中国・インド等伸長により、売上高、セグメント利益額・率ともに1Qとして過去最高

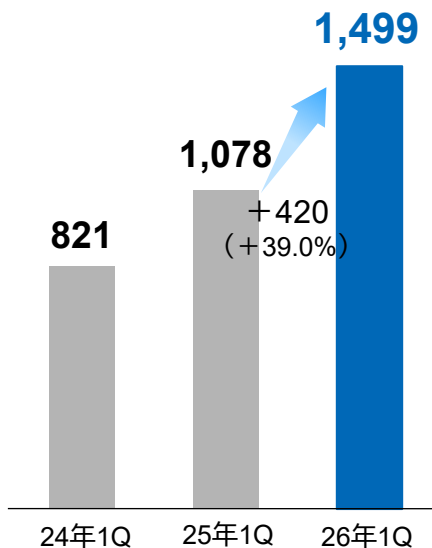
売上高

(百万円)



セグメント利益

(百万円)



為替 ※期中平均 (カッコ内:前年同期比)	米ドル 156.49 (2.3%円安)	中国元 (7.6%円安)	ウォン (2.6%円安)
国産ナフサ (カッコ内:前年同期比)	1Q予想 66,000円 (△10.1%)	2Q予想 112,800円 (+70.1%)	

主な増減要因

売上高

繊維化学品分野

- + EHD※関連製品販売 引き続き好調
フッ素フリー系撥水剤、環境配慮型工程薬剤など
- + 中国大手繊維加工場好調
- + インドビジネス成長、バングラデシュ他アジア全般回復傾向

電子材料関係分野

- + 半導体加工用クーラント剤回復途上
- + グローバルで新規ビジネス増加

機能化学品分野

- + 金属加工用洗浄剤伸長

セグメント利益

- + EHD※関連製品(高付加価値品)含め売上高増による増益、円安の影響
- 人件費増加

※ E(環境/Environment)、H(健康・衛生/Health)、D(デジタル、先端材料/Digital)向けの高付加価値製品

施策	進捗状況(第1四半期)
<p>成長・高収益事業への傾注</p> <ul style="list-style-type: none">• EHDに紐づく新規ビジネス・新規エリアの獲得 (EHD売上比率48%)• グローバル拡販強化• デジタル領域のグローバル展開と新規ビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none">• EHD関連製品売上高比率 1Qで45.4% (前年同期比 +0.2pt) EHD関連製品売上高 +11%で好調 *EHD製品利益率 +15%〈EHD以外製品比〉• 新規ビジネス・エリア／新たな電子材料分野の新規獲得・拡販取組中、繊維加工薬剤でインド・バングラデシュ伸長• グローバル拡販／繊維加工用工程薬剤、フッ素フリー系撥水剤伸長継続• デジタル領域グローバル展開／台湾、韓国中心に推進継続
<p>収益性向上</p> <ul style="list-style-type: none">• 戦略的調達によるコストダウン (中国、インド、オレオ化学品)• マーケティング力とプライシング力の強化• リスクマネジメント(為替、地政学)	<ul style="list-style-type: none">• 中国拠点を活用した現地原料のグローバル供給• マーケティング力・プライシング力強化／原料代替取組中• リスクマネジメント／トランプ関税による影響、ホルムズ海峡封鎖に伴う原料調達、市場環境の変化に注視



ケマーズ社 非フッ素系撥水剤「Zelan™」事業を譲受 業界トップ水準の技術を継承し、当社撥水技術を強化

3月

- 米国のグローバル化学メーカー「ケマーズ社」より、非フッ素系撥水剤「Zelan™」の技術・関連ブランドを譲受
- 日華化学の既存非フッ素系撥水剤事業に本技術が加わる事で製品ラインアップが拡充され、更なるシェアアップへ

譲受される事業について

対象資産

- 「Zelan™」製品の製造・販売権
- 特許・技術ライセンス
- 商標使用ライセンス権(Zelan™、Teflon EcoElite™)

スケジュール

2026年3月

事業の譲受に関する契約締結

2026年8月

事業の完全移管(予定)

非フッ素撥水剤「Zelan™」とは

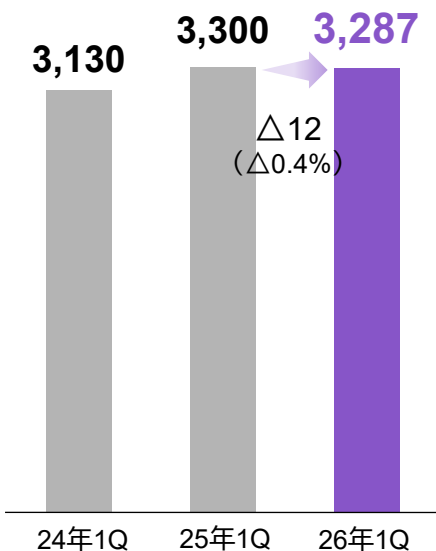
- 2015年開発の非フッ素系撥水加工製品・技術
- 植物由来原料を一部用いながら、フッ素系撥水剤と同等レベルの耐久性・高い撥水性能を実現
- アウトドア衣料やスポーツウェアなどを中心に、グローバルでの採用実績あり

※本件による当期業績への影響は現在精査中です

- ODM事業・注力商品販売一部堅調も、日韓サロン来店客数減継続の影響を受け、**微減収・減益**

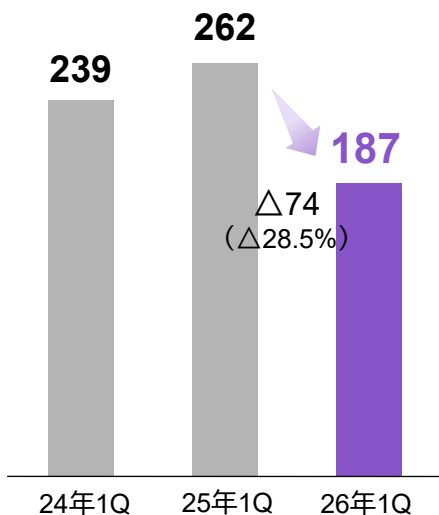
売上高

(百万円)



セグメント利益

(百万円)



為替 ※期中平均 (カッコ内:前年同期比)	米ドル 156.49 (2.3%円安)	中国元 (7.6%円安)	ウォン (2.6%円安)
国産ナフサ (カッコ内:前年同期比)	1Q予想 66,000円 (△10.1%)	2Q予想 112,800円 (+70.1%)	

主な増減要因

売上高

日華化学デミ コスメティクス(国内サロン向け)

- ⊕ 注力商品／フローディアモア堅調
- ⊖ 国内美容サロン市場、物価高等による来店客数減継続

山田製薬(国内ODM)

- ⊕ ODM事業堅調
- 既存大口分受注増も、新規分一部期ずれ

デミコリア

- ⊕ 韓国オリジナルヘアケア販売増
- ⊖ 韓国経済停滞の影響継続

セグメント利益

- ⊖ 人件費増加

施策	進捗状況(第1四半期)
国内サロン事業 <ul style="list-style-type: none">・主力ブランドの骨太化・有力・有望サロンへの浸透力強化	<ul style="list-style-type: none">・ヘアカラー／トリクション ブリーチレスライン 32品6月発売に向け予定通り準備中・新卒営業員 計画人員数入社・オウンドメディア「DEMI LABO」PV数 +58%
ODM事業 <ul style="list-style-type: none">・ビッグアカウント強化	<ul style="list-style-type: none">・既存大口ODM売上増、既存リピートODM売上堅調
韓国サロン事業 <ul style="list-style-type: none">・店販(ヘアケア)注力・店販導線(業務→店販)強化	<ul style="list-style-type: none">・ヘアケア売上 Δ6%・韓国オリジナルヘアケア +29%(海外輸出開始)
化粧品新工場 <ul style="list-style-type: none">・建屋建設完了・工場機能移行時に備えた在庫確保	<ul style="list-style-type: none">・計画通り進捗／外壁・外壁建具・屋根各工事完了・進捗率85%(8月末に6カ月分の製品在庫の確保が目標)



化粧品新工場「福井スマートファクトリー」建設 予定通り進捗

- 2027年の本格稼働に向け、外壁・外壁建具・屋根各工事完了
- 天井内設備、電気工事、プラント配管工事施工中



建設工事の様子(4月24日 時点)

化粧品新工場 概要

- 製造キャパシティ**3倍**
- 自動化による人時生産性**1.5倍**
- CO₂排出削減など**環境対応工場**



イメージパース図

福井スマートファクトリー

本格稼働	2027年	投資規模	約195億円
建設予定地	福井県福井市稲津町・ 荒木新保町 (北陸道福井ICより0.5km)	補助金上限額	49億 9,991万円(補助率1/3)
面積	土地/39,772㎡ 建物/23,000㎡(延床面積)	資金調達	総額140億円の シンジケートローン



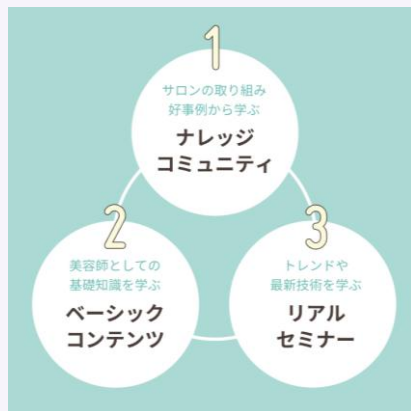
美容師のスキルとキャリアの成長を支援する 「DEMI EDUCATION BASE」オープン

4月

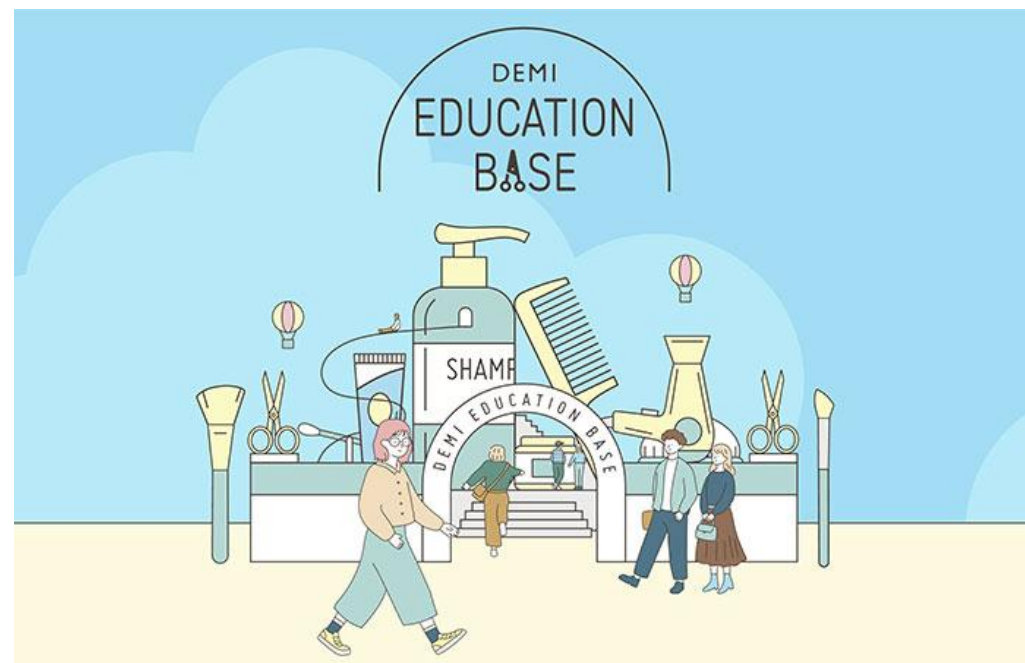
- 美容サロンの新人スタッフの成長から顧客育成まで、サロンワークに直結する学びを提供する「DEMI EDUCATION BASE」を公開
- 時間や場所に縛られることなく学べる環境を提供し、“実践的な力”を身につけられる美容師のための学びの場を目指す

DEMI EDUCATION BASEのテーマ

「いつでも、どこでも。サロンワークで生きる学びを。」



詳細はこちらをご参照ください
<https://demi-education.com/>





3年連続で「健康経営優良法人」に認定

3月

- ・ 経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」に認定
- ・ 今後も、社員一人ひとりが心身ともに健康で、やりがいをもって働き続けられる環境づくりを推進

当社健康経営の歴史

- 2022年** ・ 「健康経営宣言」を発信。具体的な施策と目標値を設定し、継続的な取り組みを開始
- 2024年** ・ 「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」認定
・ 「ふくい健康づくり実践事業所」認定、「知事賞」受賞
- 2025年** ・ 「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」認定(2年連続)
- 2026年** ・ 「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」認定(3年連続)

健康経営優良法人制度とは

特に優良な健康経営を実践している大企業、中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業、金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、経済産業省が2016年度に創設した制度で、評価基準に基づき日本健康会議が認定しています。



02

2026年12月期 通期

業績・配当予想

2026年12月期通期 連結業績予想

- 中東情勢の緊迫化に伴い、原材料及び各種コストの高騰、サプライチェーンの混乱等が発生しておりますが、先行きについては不確実かつ予測困難な状況であることから、現時点で連結業績予想の修正は行っておりません
- 今後の動向を注視しつつ、価格改定対応やコストダウン活動等を継続的に実施していく予定です
- 業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です

	(百万円)	2025年12月期 実績		2026年12月期 予想		増減額	増減率
			構成比		構成比		
売上高		55,705	100.0%	58,500	100.0%	+2,794	+5.0%
■ 化学品事業		39,894	71.6%	41,800	71.5%	+1,905	+4.8%
■ 化粧品事業		15,259	27.4%	15,800	27.0%	+540	+3.5%
その他		550	1.0%	900	1.5%		
営業利益 (営業利益率)		3,847 (6.9%)	-	4,200 (7.2%)	-	+352	+9.2%
■ 化学品事業(セグメント利益)		3,948	65.8%	4,150	65.9%	+201	+5.1%
■ 化粧品事業(セグメント利益)		1,966	32.7%	2,050	32.5%	+83	+4.2%
その他		90	1.5%	100	1.6%		
消去等		△2,158	-	△2,100	-		
経常利益		3,849	-	4,050	-	+200	+5.2%
親会社株主に帰属する当期純利益		2,384	-	2,800	-	+415	+17.4%
為替	米ドル 150円	国産ナフサ	65,600円				

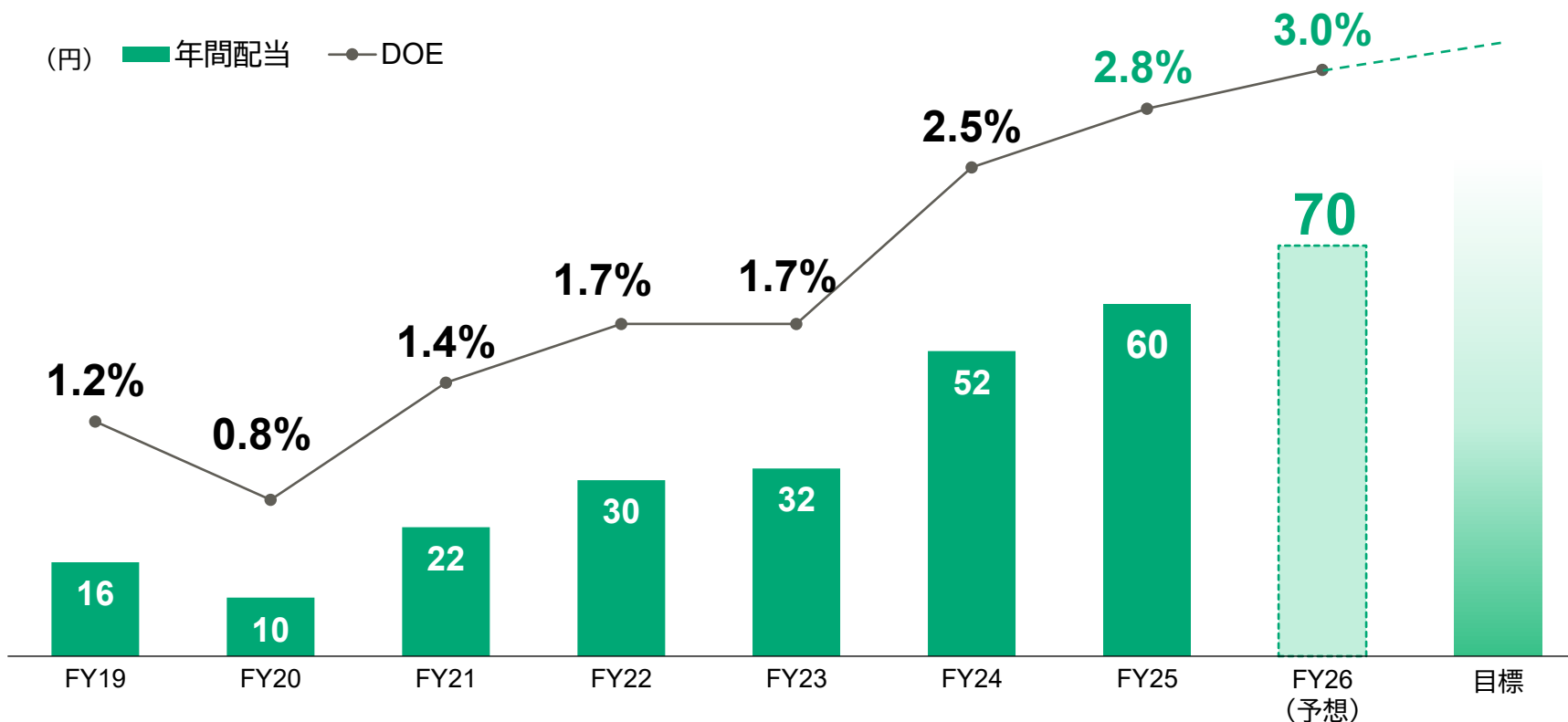
2026年12月期 年間配当予想

- 2026年12月期 年間配当予想は70円(前年比+10円)で期初予想から変わらず
- **DOE3.0%(同+0.2ポイント)**で6期連続増配過去最高

配当方針

累進配当 + DOE(自己資本配当率)3.0%を目安として拡充し、その後もDOE向上を継続して検討

配当の状況



03

Appendix

会社概要

商号	日華化学株式会社(証券コード 4463)
本社	福井県福井市文京4丁目23-1
創立	1941(昭和16)年9月15日
資本金	28億9,854万円
発行済株式数	1,771万株
決算期	12月31日
従業員数	連結／1,584名 単体／623名(2026年3月31日現在)
事業内容	繊維を主とする各種産業用界面活性剤 および化学品、化粧品等の製造・販売
上場証券取引所	東証スタンダード、名証プレミア



数字で知る日華化学

創立
(1941年9月15日)

84年

SINCE 1941

本社／福井県福井市

売上高
(2026年12月期予想)

585億円



前期比／3.0%UP

営業利益
(2026年12月期予想)

42億円



前期比／9.3%UP

共同研究機関数
(2025年12月末時点)

46機関



グローバル

従業員数
(2026年3月末時点)

1,584名



単体／623名

海外拠点数
(2026年3月末時点)

9つの国と地域
14拠点



工場・研究所含む

海外売上高比率
(2025年12月期)

48%



グローバル企業

配当＋株主優待利回り
(2026年3月末時点)

4.98%



500株保有の場合



＝ 様々なモノとモノの境界面を
“アクティベート(活性化する)” 技術 で、
人々の暮らしや社会を輝かせる会社



\ココにもソコにも！/ 実は身近な**日華化学**の技術！



化粧品事業



ヘアケア剤、カラー剤
スタイリング剤など

化学品事業



カーシートの難燃剤・防汚剤など



衣類の撥水剤、
吸水速乾剤、抗菌消臭剤など



クリーニング用洗剤・柔軟剤など



新聞紙等の脱墨剤など



デジタルデバイスの
潤滑材・防汚剤など

企業理念

「製品を売るにあらずして技術を売る」

NICCA イノベーションセンター(研究開発拠点)を中心に、
ビジネスパートナーとの距離を縮め、新しい製品と事業の創出を加速させています

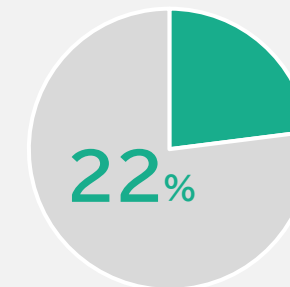


✓ **約5人に1人** が、研究開発に従事！

<研究開発人員比率>

当社単体 22%、国内製造業平均* 8%

*当社調べ(国内製造業における当社と同規模企業の平均値)



日華化学について(グローバル展開)



繊維産業はグローバルの人口増加に合わせて**需要拡大**

1968年からアジア諸国を中心に積極的なグローバル展開し、成長する海外市場にいち早く参入

海外拠点数

アジアを中心に、
9つの国と地域に

14 拠点

(工場・研究所含む)

海外売上高比率

全体売上高の

48%

(2025年度実績)



【強み・模倣困難ポイント】



×



×



+



現地開発・現地生産・現地販売

各拠点の連携



**『顧客現場発イノベーション』を
海外でも同様に実践**

「顧客現場発イノベーション」については、
こちらよりご覧いただけます

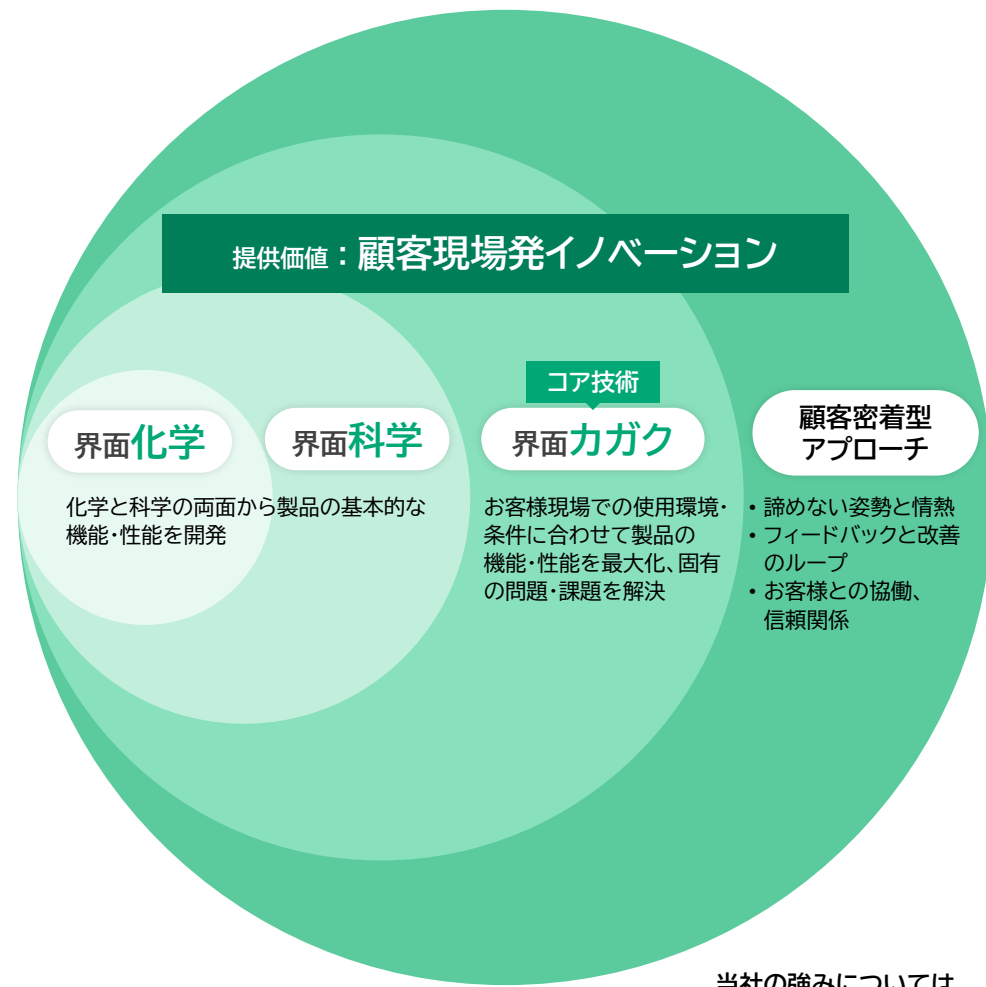


日華化学について(強み)

「界面科学」を基盤とした5つのコア技術により、人々の暮らしの“あたりまえ”を支え、アップデートし続けるグローバルネットワークと研究開発に強みを持つ当社だからこそ出来る「顧客現場発イノベーション」を提供



※機能・製品・市場については代表的な一例を記載



当社の強みについては、こちらよりご覧いただけます





目には見えないけれど、あなたの毎日を支える技術で、
国内シェアNO.1・世界トップクラスの製品を多数展開

01

繊維 関連の化学品

工程薬剤

洗う・染める工程等で使用する薬剤



SMART
DYEING
PROCESS

- ✓ 環境負荷低減(節水・省エネ)
- ✓ 生産効率向上(時短)
- ✓ 作業環境改善 に貢献

仕上げ剤

付加価値を加える薬剤



撥水剤・消臭剤



防炎剤・抗菌剤



防汚剤・難燃剤 など

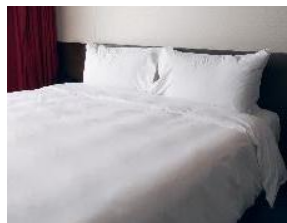
02

クリーニング・医療 関連の化学品

クリーニング用薬剤



ホテルリネン用薬剤



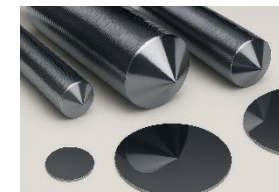
手術器具の洗浄剤 など

03

スペシャリティケミカル

*グループ会社:大智化学産業(株)

半導体用薬剤



新聞紙等の脱墨剤



感熱紙用薬剤 など

日華化学について(化学品事業)

高機能

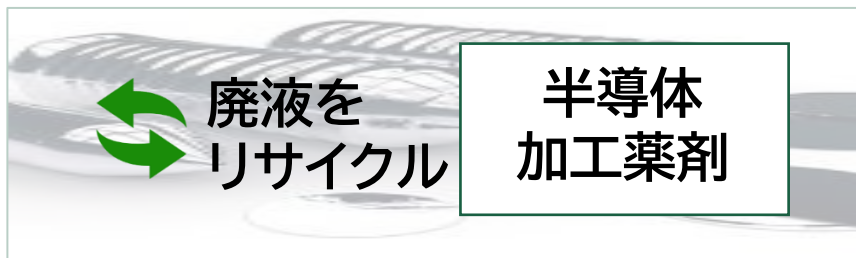
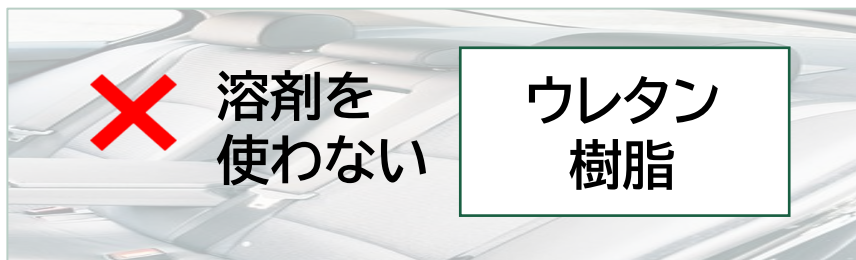
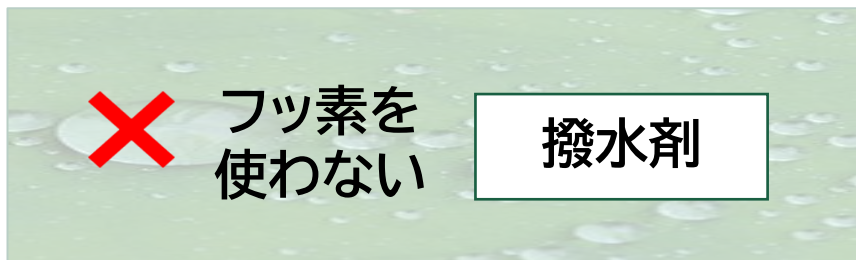


サステナブル

な製品開発で世界をリード

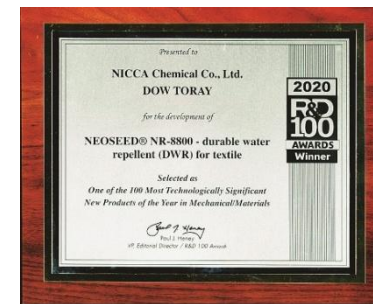
経済産業省「2020年版グローバルニッチトップ企業100選」にも選出

(製品例)



「2020 R&D100 AWARDS」受賞

R&D
100
AWARDS



世界的大手メーカーに多数採用
(アパレル/自動車/半導体など)





絹を綺麗に洗う・ウールを痛めずに染める技術を毛髪に応用(1981年～)

研究開発型企业として、業界で確固たる地位を確立

01

DEMI

EraL

美容室専売品 (2つの自社ブランド)

*グループ会社:イーラル(株)

施術品

美容師さんが施術で使う業務用の商品



- ヘアケア剤
- スカルプケア剤
- スタイリング剤
- カラー剤 •パーマ剤 など

店販品

美容室で来客者に販売する商品



- ヘアケア剤
- スカルプケア剤
- スタイリング剤 など

02

ODM・OEM

*グループ会社:山田製薬(株)

相手先ブランドの 受託開発・受託生産



「髪を科学する」～頭皮と髪健康と美しさを科学で進化させる～

【強み】“レシピの開発力”

- ✓ 毛髪科学による高い研究開発力
- ✓ 国内有数の研究機関・大学との共同研究
- ✓ 髪の特化専門家 美容師との連携

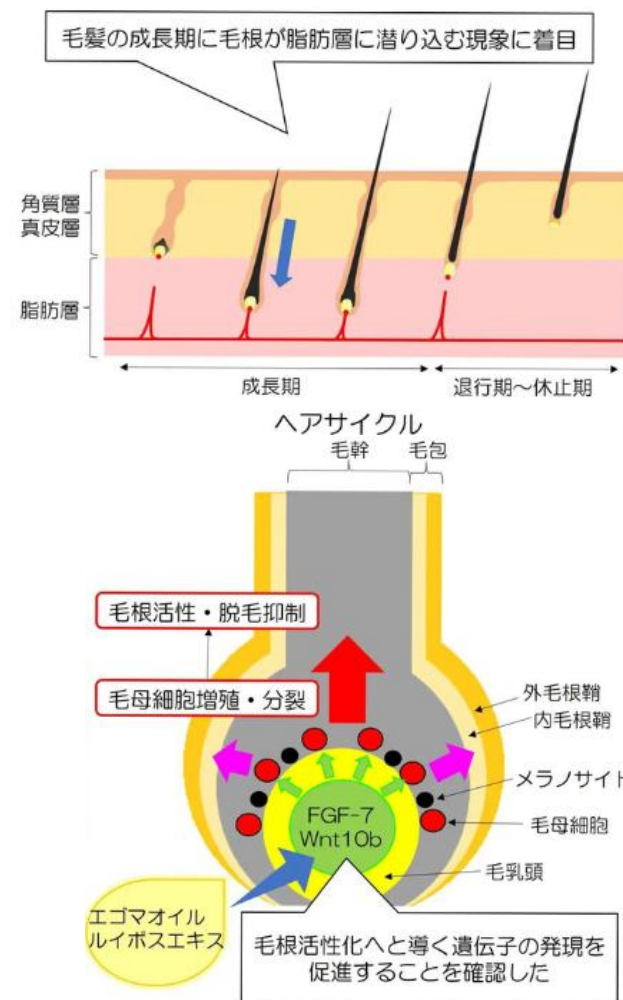


3,000 以上のレシピを保有

一人ひとり異なる
毛髪の悩みに
応える商品群

豊富なレシピで
取引先のニーズを
具現化(ODM)

お客様からの
高いリピート率





輝け、カガクで。

Activate Your Life

お問い合わせ先

日華化学株式会社 IR担当

 (0776)25-8584(直通)

 ir@niccachemical.com

この資料には、2026年4月30日時点の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。

経済情勢の変動などに伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。